

**アウトプット（施策）（A）**

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>心筋梗塞等の心血管疾患の予防や正しい知識、危険因子の改善に関する普及啓発</b>				
A1	県民に対する講演会やSNS、メディア等を活用した普及啓発の実施数（喫煙・飲酒・食塩摂取）	-	喫煙2回 飲酒5回 食塩摂取3回	各4回以上
A2	高血圧症有病者のうち、服薬していない者の割合	23.7%	23.6%	減少
A3	脂質異常症有病者のうち、服薬していない者の割合	63.6%	50.0%	減少
A4	糖尿病有病者のうち、服薬していない者の割合	33.0%	31.7%	減少
A5	特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	30.8%	31.1%	20.0%
<b>特定健診の受診勧奨、特定保健指導の実施</b>				
A6	特定健診実施率	51.4%	53.5%	70.0%
A7	特定保健指導実施率	25.8%	31.0%	45.0%

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>急性心筋梗塞等の症状、発症時の対処法の普及啓発</b>				
A8	県民に対する講演会やSNS、メディア等を活用した普及啓発の実施数	-	13回	12回以上
A9	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	0.7%	1.1%	1.3%
<b>24時間心筋梗塞等の心血管疾患の急性期医療の専門的治療が実施できる体制の整備</b>				
A10	急性心筋梗塞にかかる治療の実施状況（実施病院数）	津軽 3	更新なし	二次保健医療圏毎に1施設以上を維持
		八戸 2	更新なし	
		青森 4	更新なし	
		西北五2	更新なし	
		上十三2	更新なし	
		下北 1	更新なし	

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>心血管疾患リハビリテーションが実施できる体制の整備</b>				
A11	心血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）届出医療機関数（人口10万対）	0.9	更新なし	1.2
A12	心血管疾患リハビリテーション料（Ⅱ）届出医療機関数（人口10万対）	0.1	更新なし	0.1

**初期アウトカム（B）**

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>心筋梗塞等の心血管疾患患者の減少</b>				
B1	虚血性心疾患全体入院（SCR）	83.0	81.2	100.0以下
B2	虚血性心疾患全体（外来）（SCR）	88.6	88.6	100.0以下

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>心筋梗塞等の心血管疾患の疑われる患者が、できるだけ早期に疾患に応じた専門的診療が可能な医療機関に到着し、治療を受けることができる体制</b>				
B3	急性心筋梗塞（ST上昇型心筋梗塞）患者の発症から来院までの時間（中央値）	166分	167分	短縮
B4	PCIを施行された急性心筋梗塞患者のうち、90分以内の冠動脈再開通率（%）	60.1%	62.5% 全国62.9%	全国値以上を維持
B5	大動脈疾患患者に対する手術件数（人口10万対）	6.5	12.4	13.3

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>発症後早期に専門的治療を開始し、心血管疾患リハビリテーションや再発予防の定期的専門的検査を受けることができる体制</b>				
B6	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数（SCR）	45.8	43.7	100.0
B7	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数（SCR）	29.7	31.0	100.0

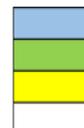
**分野アウトカム（C）**

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>心血管疾患による死亡者の減少</b>				
C1	心血管疾患の年齢調整死亡率（男性）	211.3	更新なし	165.5
C2	心血管疾患の年齢調整死亡率（女性）	228.2	更新なし	167.7
C3	虚血性心疾患の年齢調整死亡率（男性）	57.0	更新なし	減少
C4	虚血性心疾患の年齢調整死亡率（女性）	20.8	更新なし	減少
C5	心不全の年齢調整死亡率（男性）	90.1	更新なし	69.0
C6	心不全の年齢調整死亡率（女性）	63.4	更新なし	48.9
C7	大動脈疾患の年齢調整死亡率（男性）	20.2	更新なし	17.3
C8	大動脈疾患の年齢調整死亡率（女性）	12.8	更新なし	10.5

番号	項目	策定時	現状値	目標値
<b>日常生活における心血管疾患患者の質の高い生活</b>				
C9	健康寿命（男性）	71.73歳	72.03歳	74.73歳
C10	健康寿命（女性）	76.05歳	75.02歳	79.05歳
C11	在宅等生活の場に復帰した虚血性疾患患者の割合	89.4%	更新なし	増加
C12	在宅等生活の場に復帰した大動脈疾患患者の割合	3.8%	更新なし	増加

（概要説明）

改善・変化なし（目標達成）  
 改善（目標未達成）  
 悪化・変化なし（目標未達成）  
 評価困難（※）



※策定時点からデータの更新なし、出典元がなくなった等

A：肥満や飲酒習慣が悪化する一方、高血圧症・脂質異常症・糖尿病有病者の服薬状況や特定健診受診率・特定保健指導実施率は改善傾向にあり、生活習慣の改善に一定の進捗がみられる。  
 B：虚血性心疾患の患者数は、入院外来共に全国平均比率を下回っている。急性期医療ではPCIを施行された急性心筋梗塞患者のうち、90分以内の冠動脈再開通率は全国値水準を維持し、大動脈疾患の手術件数も増加しているが、急性心筋梗塞発症後の来院時間やリハビリ件数の全国平均比率は目標を達成していない。  
 C:ただし健康寿命は女性が悪化し、課題が残る。在宅復帰率や年齢調整死亡率は最新値が未更新であるため、今後の動向に注視が必要である。